東海支部第30回塑性加工技術セミナー

基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（板成形3回コース）
―　演習で学ぶ塑性力学の基礎（板成形コース）（2回目）―

日　時：平成29年9月11日(月)，12日(火)　9:00～17:00

会　場：名古屋工業大学

9月11日　3号館　2階　M3教室

9月12日　3号館　2階　M4教室

［〒466-8555　名古屋市昭和区御器所町，電話052-732-2111］

交　通：JR：鶴舞駅　名大病院口から東へ約400m

地下鉄：鶴舞駅　4番出口から東へ約500m

主　催：日本塑性加工学会東海支部

協　賛：軽金属学会東海支部，精密工学会東海支部，日本機械学会東海支部，日本金属学会東海支部，日本鉄鋼協会東海支部，自動車技術会中部支部

趣　旨：東海支部では，初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を平成20年度より開講しています．企業の第一線で御活躍の方におかれては，本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用下さい．

本年度は，今までの経験を踏まえて，以下の板成形3回コースを開講します．

1）入門講座：実験で理解する板成形
(6月15，16日に大同大学で開催済み)

2）基礎講座：演習で学ぶ塑性力学の基礎

3）応用講座：ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝで確かめる板成形
(12月13，14日に名古屋大学で開催予定)

本技術セミナーでは，帯板のV曲げと円板の深絞りを採り上げます．そして特に，普通鋼と高張力鋼の違いを学びます．すなわち，スプリングバック量や限界絞り比が鋼種に依存することを学びます．まず，1回目ではV曲げと深絞りを実験で覚えました．次に，今回の2回目ではV曲げと深絞りを，初等解法を用いた演習で学びます．最後に，3回目ではV曲げと深絞りをFEMを用いたシミュレーションで確かめます．

今まで評判の良い，大学や企業の大先輩による特別講演である「経験に学ぶ塑性加工」や，受講生同士の交流を目的とした「技術交流会」を本年度も引き続き開催します．

プログラム：

○第1日目　9月11日(月)

9:00- 9:05	開講にあたって 支部長挨拶
9:00-10:35	塑性という現象
10:45-12:15	応力とひずみ
13:10-14:40	降伏条件と応力－ひずみ関係式
14:40-15:20	総合演習および質疑
15:30-17:00	経験に学ぶ塑性加工（1）近藤一義君
17:00-18:00	技術交流会

○第2日目　9月12日(火)

9:00-10:30	曲げの初等解法
10:40-12:10	円筒絞り成形の初等解法(講義)
13:10-14:40	円筒絞り成形の初等解法(演習)
14:40-15:20	総合演習および質疑
15:30-17:00	経験に学ぶ塑性加工（2）中村真一郎君

講　師：田中繁一，松井正仁，小森和武

持ち物：筆記用具，ノート，関数電卓

資　料：事前に配布します．

参考書：「例題で学ぶ　はじめての塑性力学」
日本塑性加工学会編　森北出版（ご購入希望の方に「会員価格」で斡旋販売致します．¥2,250）

定　員：40名(定員になり次第〆切）

参加費：会員25,000円（協賛学協会を含む，学生は半額），非会員40,000円，

申込方法：E-mailまたはFAXにて「東海支部第30回塑性加工技術セミナー(板成形)(2回目)申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先(名称･部課名)，(3)通信先(〒，住所，電話，FAX，E-mail)，(4)会員資格（所属学協会および会員種別），(5)「例題で学ぶ　はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無　を明記して，下記(a)までお申し込み下さい．

※参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい．請求書受領後の返金はできません．

※連絡には通常E-mailを使いますので，できるだけE-mailでお申し込み下さい．

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部
（庶務幹事：山下　実，
岐阜大学　工学部　機械工学科）
E-mail：tokai@jstp.or.jp
TEL：(058)293-2504，FAX：(058)293-2504

(b) 振込先：三菱東京UFJ銀行　金山支店
普通預金口座：0008932
口座名義：日本塑性加工学会　東海支部